

1. 佐鳴湖に関するアンケート調査結果

清流ルネッサンスⅡ佐鳴湖協議会では、平成 14 年度と平成 19 年度に浜松市民の佐鳴湖に関する思いを聞くため、浜松市民 3,000 人を対象に住民意識調査を実施した。

アンケート調査の概要と内容は表 1 および表 2 のとおりである。

表 1 アンケート調査概要

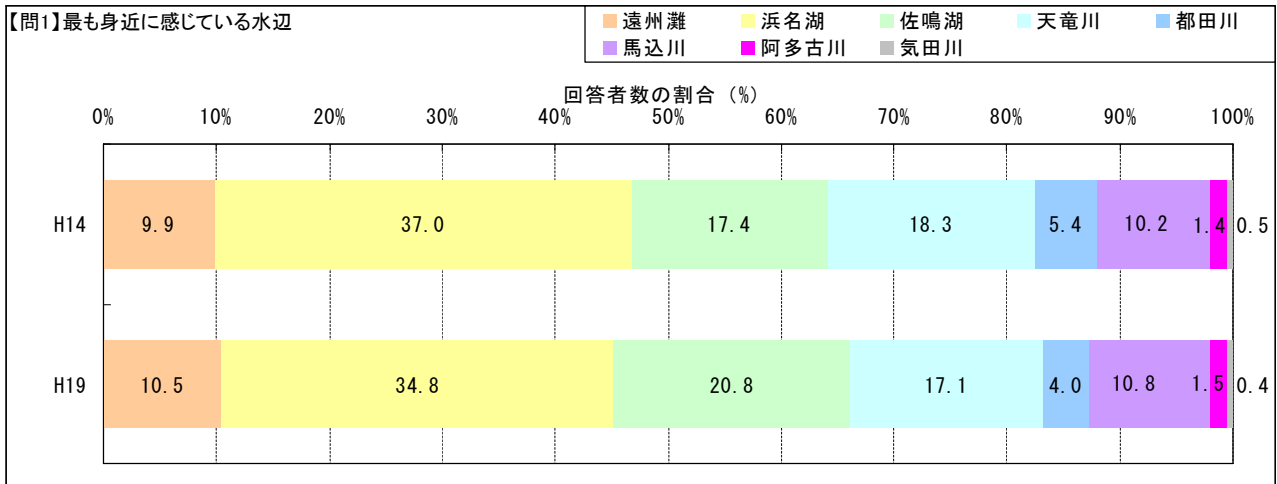
	平成 14 年度	平成 19 年度
調査時期	平成 14 年 8～9 月	平成 20 年 1～2 月
対象者	浜松市民 3,000 人	
対象者の抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出	
調査方法	郵送による配布・回収	
回答率（回答者）	44.7%（1,340 人）	38.4%（1,152 人）

表 2 アンケート調査内容（平成 14 年度・平成 19 年度共通の設問）

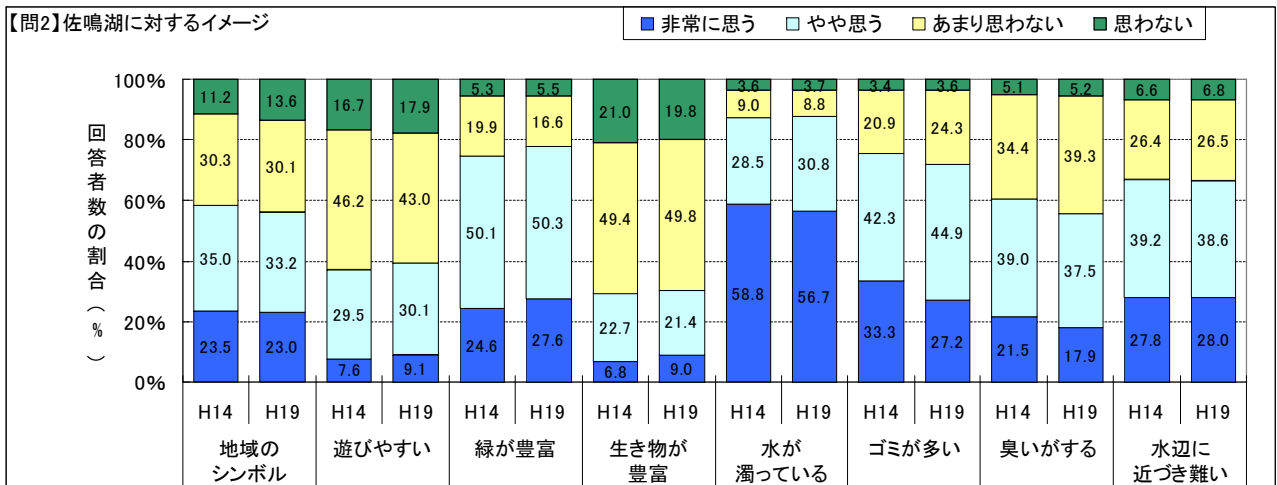
区分	設問
佐鳴湖に対する関心について	問 1：あなたが浜松市周辺で、最も身近に感じている水辺はどこですか
	問 2：あなたは佐鳴湖に対してどのように感じていますか
	問 3：あなたは佐鳴湖の水の状態に対して関心がありますか
佐鳴湖の水質について	問 4：佐鳴湖の水が好ましい状態にあると思いますか
	問 5：佐鳴湖の水の状態がどの程度になればいいと思いますか (問 4 で好ましくない、あまり好ましくないと答えた方のみ回答)
佐鳴湖の利用について	問 6：あなたは主として佐鳴湖をどのように利用していますか
	問 7：佐鳴湖をどの程度利用していますか (問 6 で利用していると答えた方のみ回答)
	問 8：あなたは佐鳴湖の環境が好ましい状態にあると思いますか
	問 9：あなたは佐鳴湖を今後どのように利用したいと思いますか
	問 10：あなたは今後佐鳴湖がどのような姿になってほしいと思いますか
水質浄化の取り組みについて	問 11：県、市では、これまで下水道の整備、湖底の泥の除去、湖岸帯の整備、浄化施設の建設等各種の取組みを行ってきましたが、ご存じでしたか
	問 12：県、市が行っている水質浄化に対する各種の取組みについて、「知っている」と答えた方は、どのように知りましたか
	問 13：あなたはこれまでの佐鳴湖の水質浄化に対する県や市の取組みに対し、どのように思いますか
	問 14：あなたは、県や市に佐鳴湖に関してどのような取組みを期待していますか
回答者の属性について	問 16：あなたの住んでいる場所から佐鳴湖までどのように行きますか
	問 17：問 16 の交通手段を使った場合どの位時間がかかりますか
	問 18：あなたの住んでいる場所は佐鳴湖の流域ですか
	問 19：あなたは、現在の住所に何年ぐらい住んでいますか
	問 20：あなたの性別は
	問 21：あなたの年齢は
問 22：あなたの職業は	

1.1. 単純集計結果（平成14・19年度集計結果）

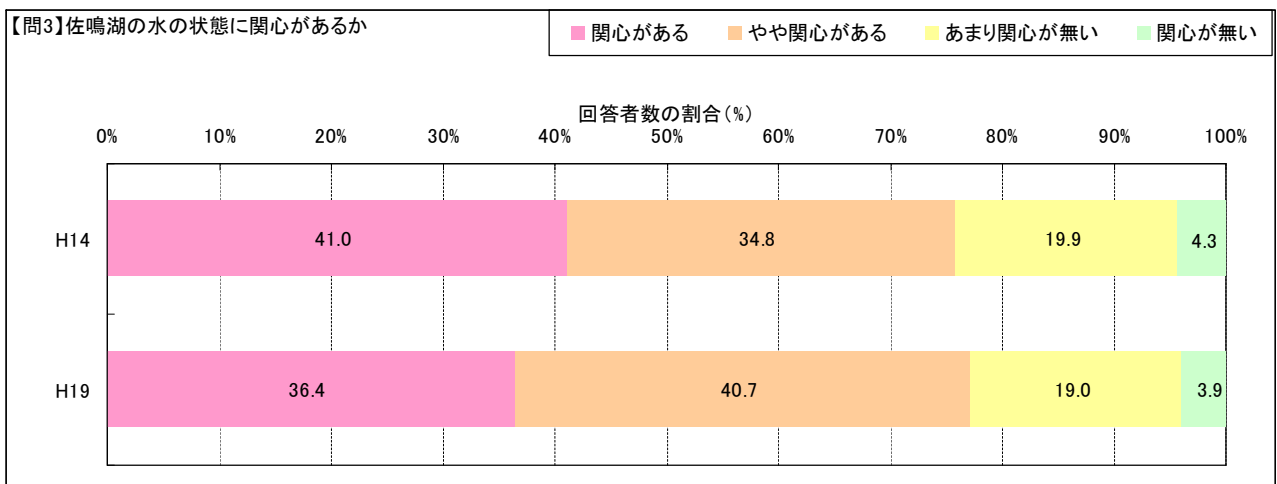
「問1：あなたが浜松市周辺で、最も身近に感じている水辺はどこですか」



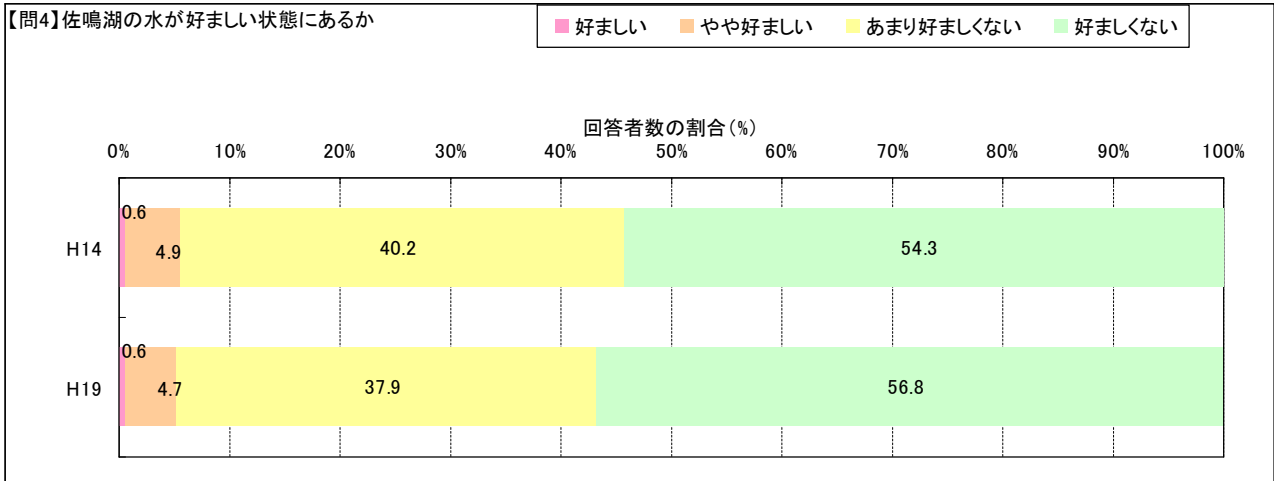
「問2：あなたは佐鳴湖に対してどのように感じていますか」



「問3：あなたは佐鳴湖の水の状態に対して関心がありますか」

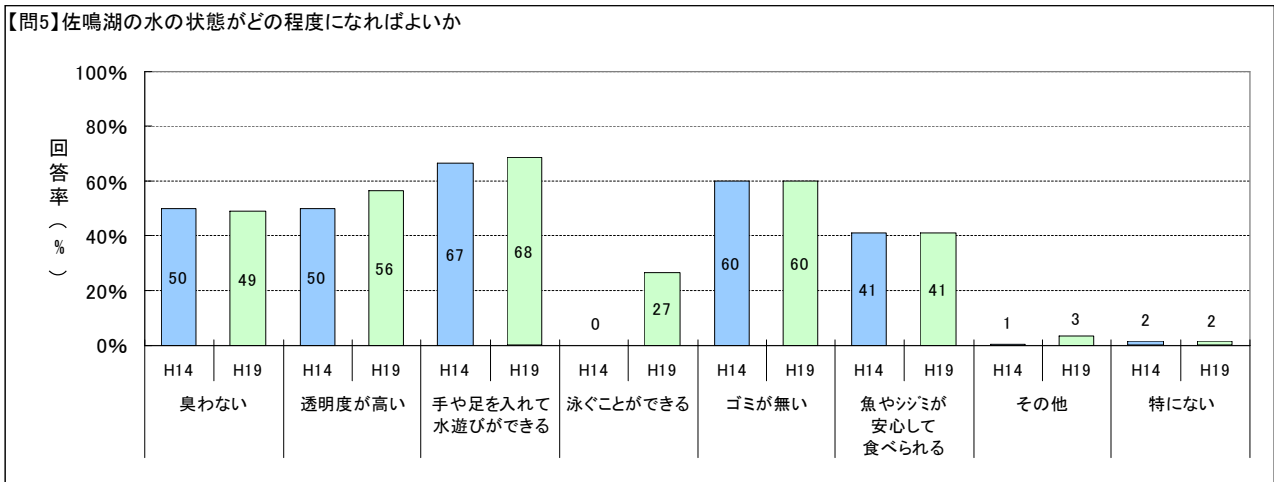


「問 4：佐鳴湖の水が好ましい状態にあると思いますか」

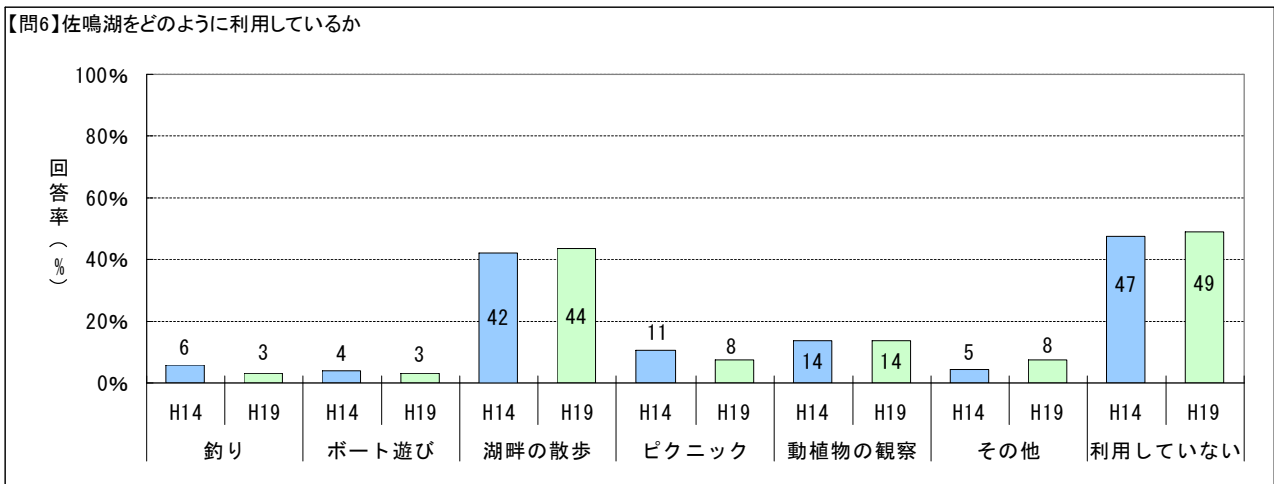


「問 5：佐鳴湖の水の状態がどの程度になればいいと思いますか」

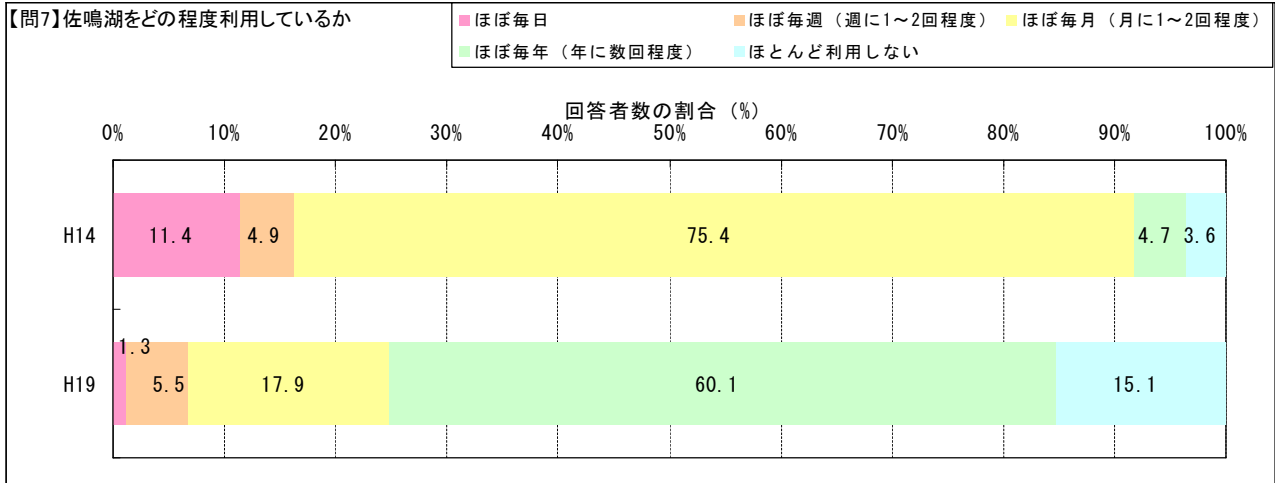
(問 4 で好ましくない、あまり好ましくないと答えた方のみ回答)



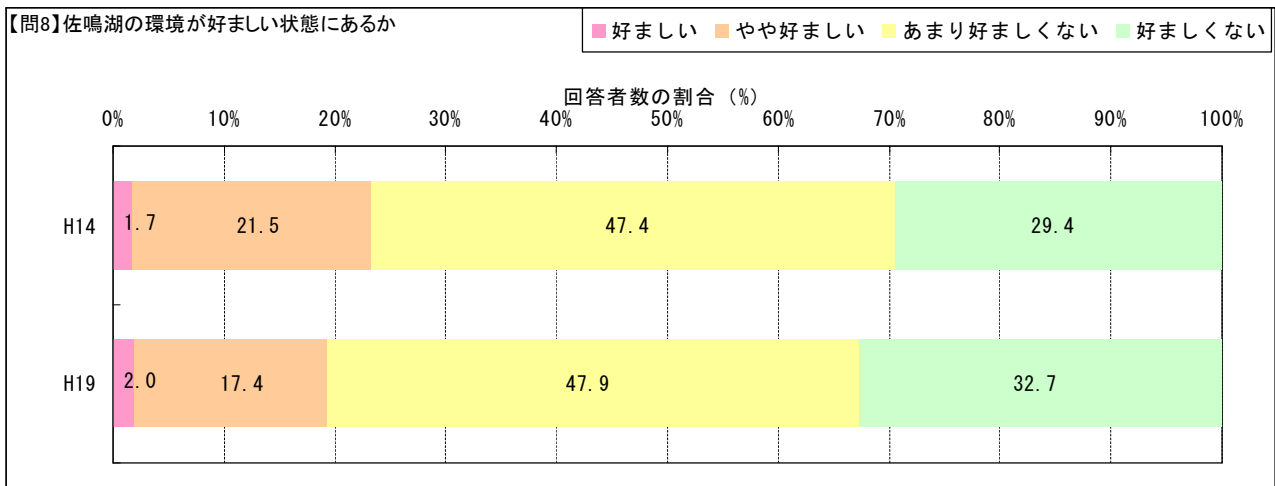
「問 6：あなたは主として佐鳴湖をどのように利用していますか」



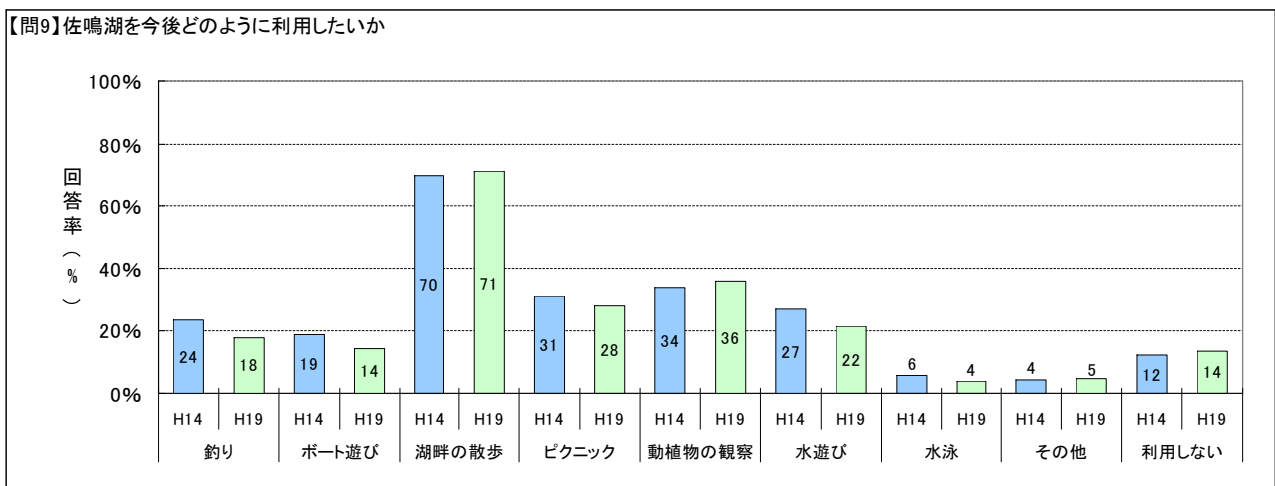
「問7：佐鳴湖をどの程度利用していますか」（問6で利用していると答えた方のみ回答）



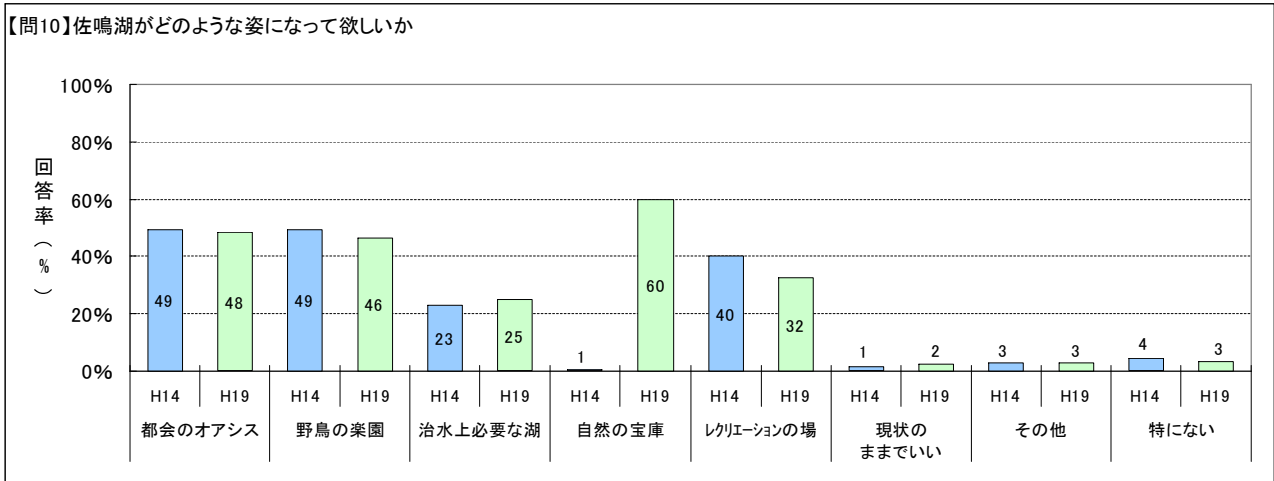
「問8：あなたは佐鳴湖の環境が好ましい状態にあると思いますか」



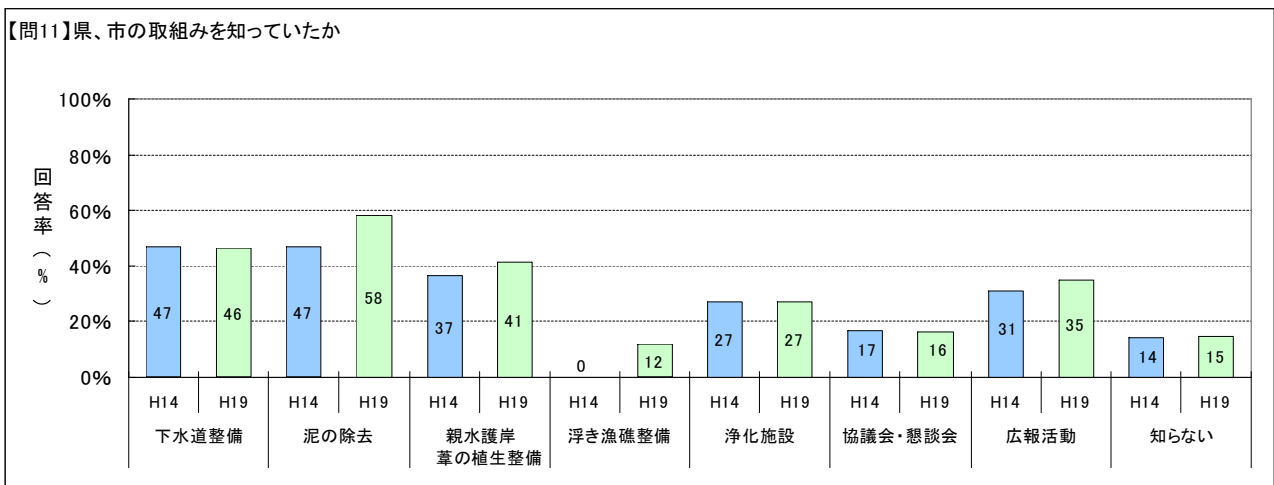
「問9：あなたは佐鳴湖を今後どのように利用したいと思いますか」



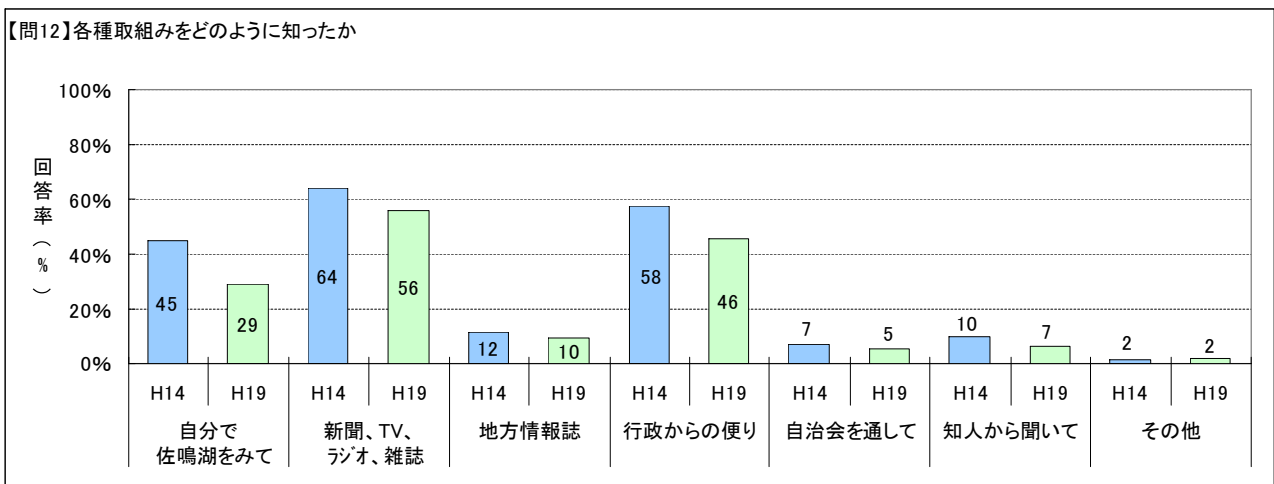
「問 10：あなたは今後佐鳴湖がどのような姿になってほしいと思いますか」



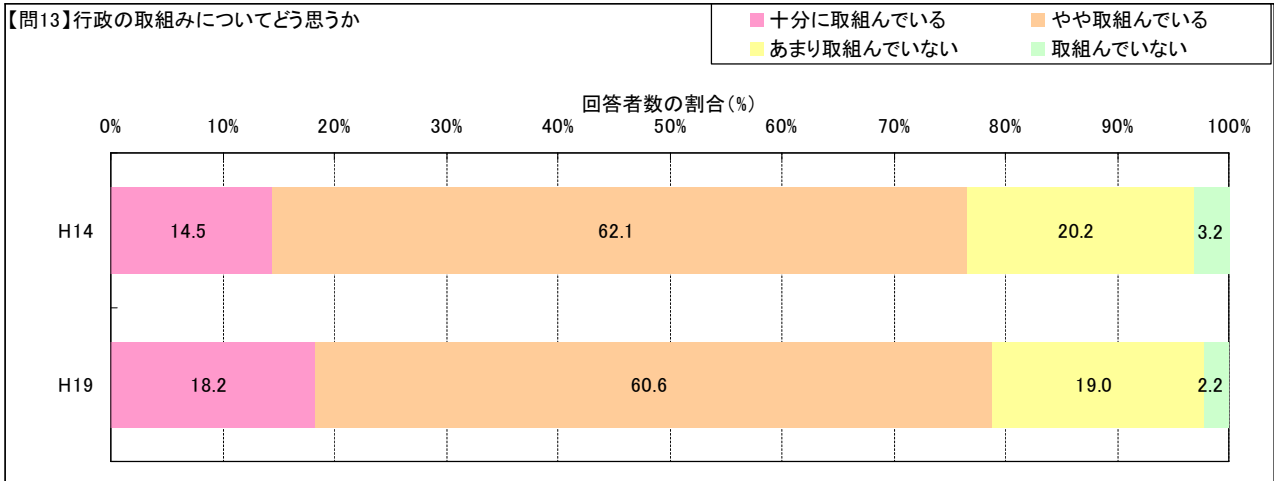
「問 11：県、市では、これまで下水道の整備、湖底の泥の除去、湖岸帯の整備、浄化施設の建設等各種の取組みを行ってきましたが、ご存じでしたか」



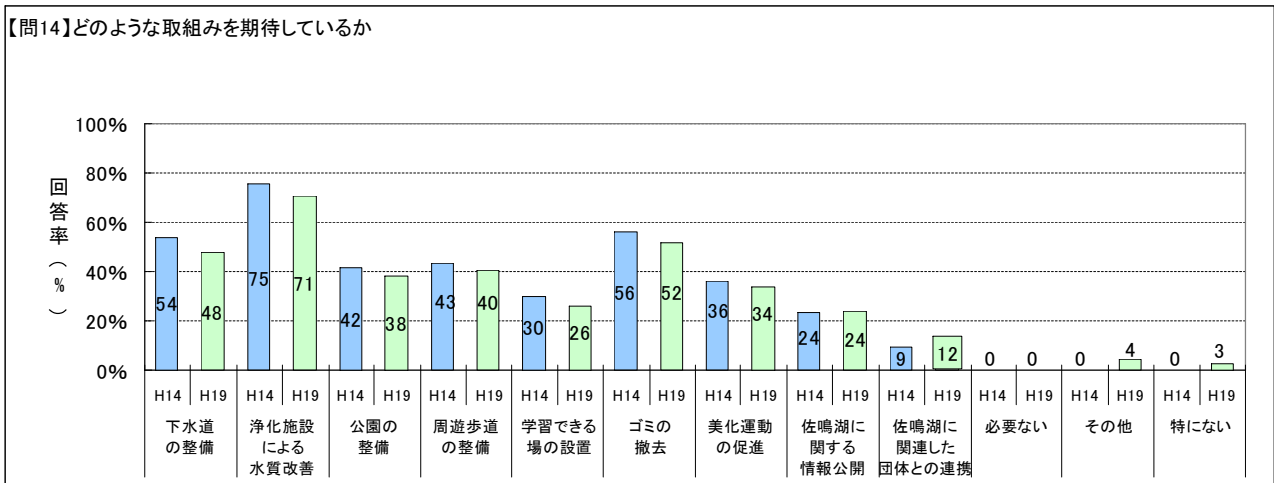
「問 12：県、市が行っている水質浄化に対する各種の取組みについて、「知っている」と答えた方は、どのように知りましたか」



「問 13：あなたはこれまでの佐鳴湖の水質浄化に対する県や市の取組みに対し、どのように思いますか」



「問 14：あなたは、県や市に佐鳴湖に関してどのような取組みを期待していますか」



1.2. クロス集計結果（平成14・19年度集計結果）

居住地が佐鳴湖の流域内と流域外に分けた場合の集計結果を以下に示す。

(1) 佐鳴湖の水質に関する満足度

佐鳴湖の流域内外関係なく不満足の割合が非常に高いが、流域内に居住している人の方が、流域外に比べ、若干「好ましくない」と感じている割合が高くなっている。

H14とH19を比較すると、全体として「好ましくない」傾向にあることは変わらないが、流域内で「好ましくない」という比率が大きくなってきており、「やや好ましい」という比率が小さくなってきている。

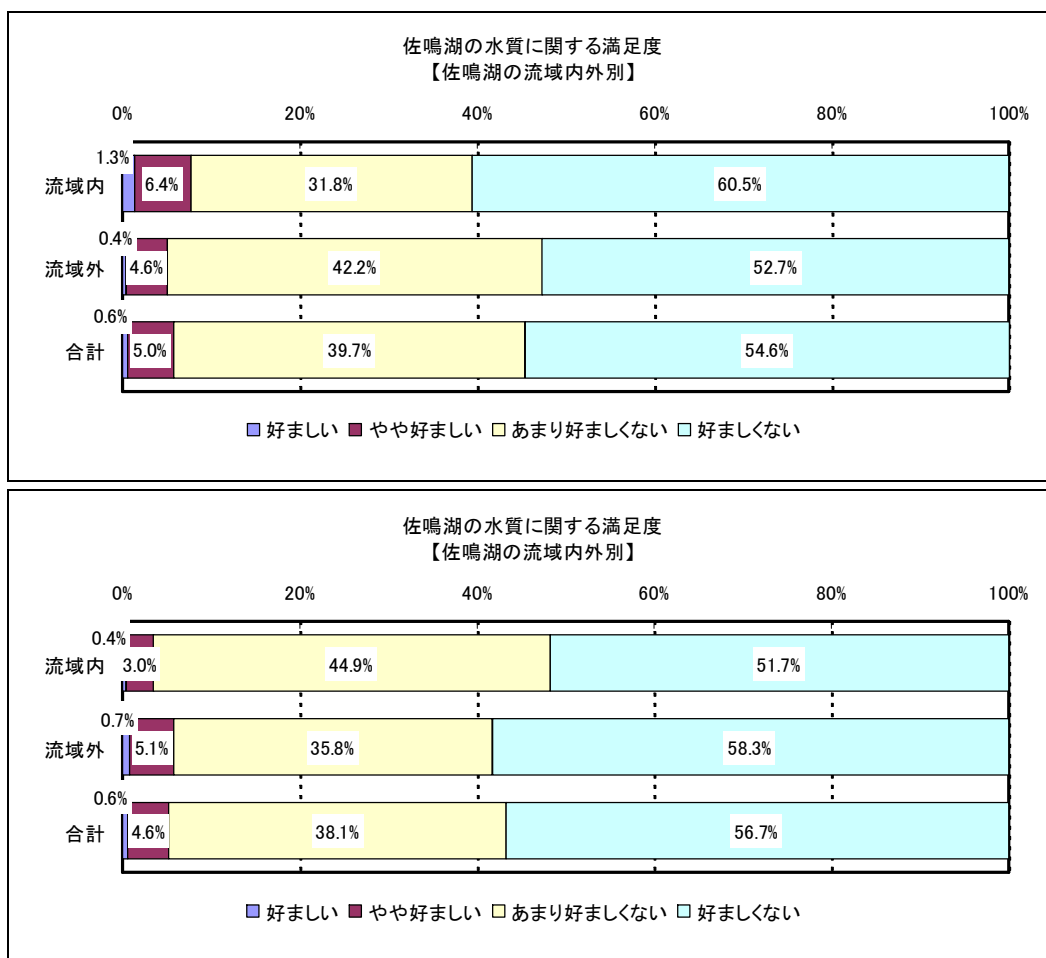


図1 佐鳴湖の水質に関する満足度（上：H14、下：H19）

(2) 今後望む佐鳴湖の利用方法

居住地が流域内外別で見ると、流域内に居住している人の方が、流域外に居住している人に比べ、「水遊び」を望む割合が高くなっている。一方、流域外に居住している人の方が、流域内に居住している人に比べ、若干「釣り」「ボート遊び」など、水上・水面に関連する利用を望んでいる傾向が見られるが、「水遊び」まではあまり望んでいないようである。

H14 調査との比較では、「湖畔の散歩」が若干増加したものの、全体の傾向に変化は見られない。

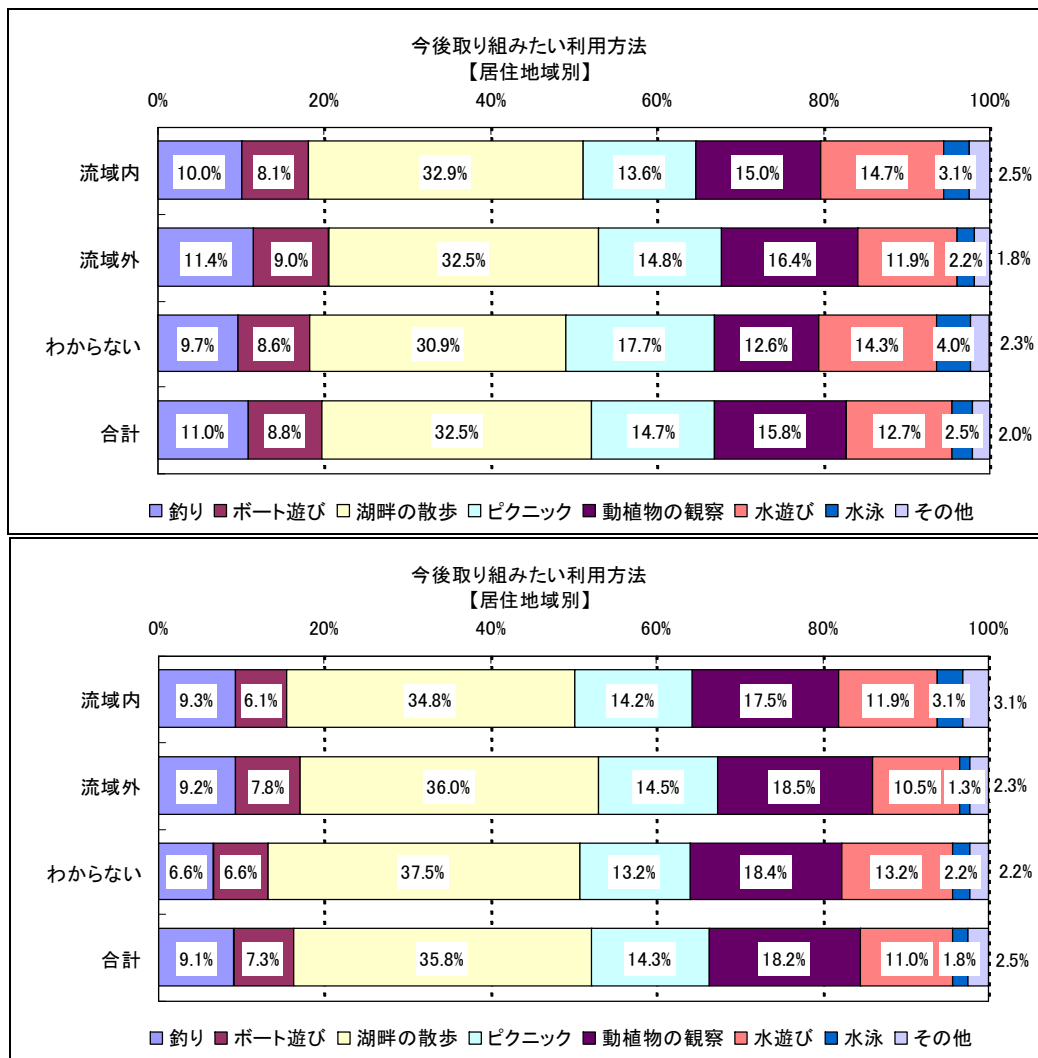


図2 今後望む佐鳴湖の利用方法（上：H14、下：H19）

(3) 望ましい佐鳴湖の姿

流域内外で、佐鳴湖の望ましい姿に大きな違いはないが、流域内に居住している人の方が、流域外に居住している人に比べ、「レクリエーションの場」を望む割合が高い傾向にある。

H14 調査との比較では、ほぼ同様の傾向が見られるが、「都会のオアシス」がやや減少し、「治水上必要な湖」が増加している。

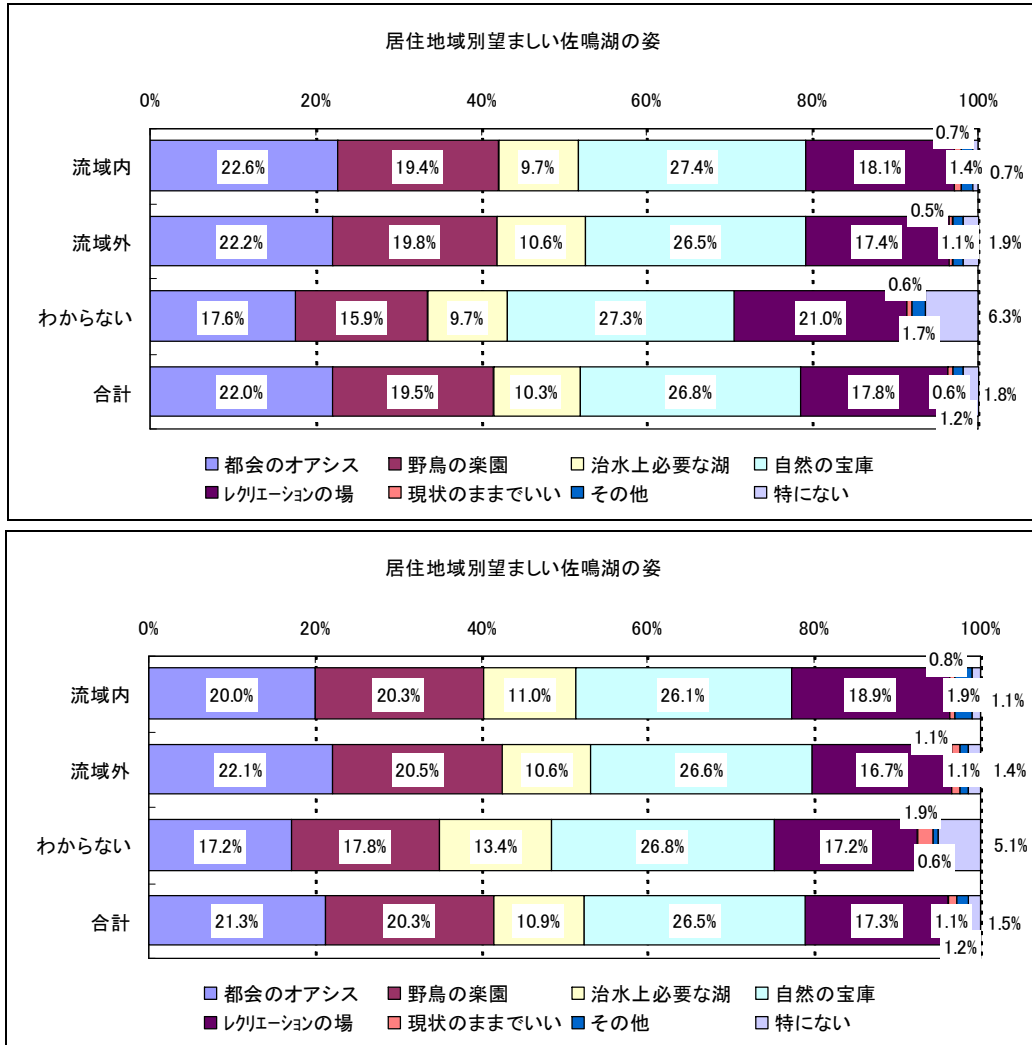


図3 望ましい佐鳴湖の姿 (上: H14、下: H19)

1.3. 回答者の属性

【佐鳴湖までの交通機関】

項目	H14		H19	
	合計	構成比	合計	構成比
徒歩	98	7.5%	73	6.7%
自転車	71	5.4%	49	4.5%
バイク	32	2.4%	19	1.7%
自動車	1035	78.9%	881	80.8%
バス	61	4.6%	47	4.3%
その他	15	1.1%	22	2.0%
計	1312	100.0%	1091	100.0%

【佐鳴湖までの所要時間】

項目	H14		H19	
	合計	構成比	合計	構成比
10分未満	207	15.9%	158	14.3%
10～20分未満	300	23.0%	275	24.9%
20～30分未満	398	30.5%	320	29.0%
1時間未満	321	24.6%	291	26.3%
1時間以上	45	3.5%	27	2.4%
わからない	33	2.5%	34	3.1%
計	1304	100.0%	1105	100.0%

【住んでいる場所は佐鳴湖の流域か】

項目	H14		H19	
	合計	構成比	合計	構成比
上流域	229	17.6%	210	18.8%
下流域	76	5.9%	61	5.5%
流域でない	900	69.3%	759	68.0%
わからない	94	7.2%	86	7.7%
計	1299	100.0%	1116	100.0%

【現在の住所に何年住んでいるか】

項目	H14		H19	
	合計	構成比	合計	構成比
1年未満	53	4.0%	35	3.1%
1年以上～3年未満	111	8.4%	80	7.1%
3年以上～5年未満	91	6.9%	73	6.5%
5年以上～10年未満	150	11.3%	116	10.3%
10年以上～20年未満	220	16.6%	188	16.6%
20年以上	697	52.7%	638	56.5%
計	1322	100.0%	1130	100.0%

【性別】

項目	H14		H19	
	合計	構成比	合計	構成比
男性	619	47.0%	537	47.5%
女性	697	53.0%	594	52.5%
計	1316	100.0%	1131	100.0%

【年齢】

項目	H14		H19	
	合計	構成比	合計	構成比
10代	17	1.3%	15	1.3%
20代	153	11.6%	88	7.8%
30代	226	17.1%	185	16.4%
40代	234	17.7%	179	15.9%
50代	255	19.3%	212	18.8%
60代	272	20.6%	248	22.0%
70代以上	163	12.3%	201	17.8%
計	1320	100.0%	1128	100.0%

【職業】

項目	H14		H19	
	合計	構成比	合計	構成比
会社員	414	31.5%	341	30.2%
公務員	49	3.7%	36	3.2%
自営業	138	10.5%	93	8.2%
農林漁業	39	3.0%	23	2.0%
主婦	340	25.9%	300	26.6%
大学生・専門学校生	25	1.9%	9	0.8%
高校生	0	0.0%	10	0.9%
無職	242	18.4%	255	22.6%
その他	67	5.1%	61	5.4%
計	1314	100.0%	1128	100.0%

1.4. まとめ

地域協議会実施のアンケートでは、発送3,000通に対して、平成14年度は1,340通(回答率44.7%)、平成19年度は1,152通(回答率38.4%)の回答が得られた。このことは、浜松市民の佐鳴湖に対する高い関心があるものと感じられる。

集計結果をみると、佐鳴湖に対するイメージは、「水が濁っている」、「ゴミが多い」、「水辺に近づき難い」、「臭いがする」の悪いイメージが先行していると言える。しかしその一方で、「緑が豊富」、「地域のシンボル」であるという意見も多かった。

佐鳴湖の水質に対しては、関心がある(やや関心があるも含む)と答えているのは約8割(H14:75.8%、H19:77.1%)となっており、市民の関心は非常に高いと言える。

ただ、佐鳴湖の水質が好ましい(やや好ましいも含む)と答えたのは1割以下(H14:5.5%、H19:5.3%)となっており、水質に対する満足度は非常に低いようである。

また、佐鳴湖の今後の利用については、現在もよく利用している「湖畔の散歩」を望んでおり、将来の姿としては、「水遊び」ができ「自然が豊富な」佐鳴湖を望んでいる。すなわち、「水質の改善」だけでなく、「水辺環境の改善(ゴミの撤去、歩ける・楽しめる水辺づくり)」、「周辺環境の改善(公園・周遊歩道の整備)」に期待をしているようである。

また、H19調査での自由回答の内容をみると、「水質がよくなってほしい」という回答が約半数を占めていることもわかっている。